

平成18年度定期作況報告

7月20日現在
北海道立根釧農業試験場

．気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は次のとおりである。

6月下旬：最低気温は11.6 で平年より1.9 高かったが最高気温が18.6 で平年並であったため、平均気温は15.1 で平年並であった。降水量は61mmで平年より34mm多かった。日照時間は24.9時間で平年より15.4時間少なかった。

7月上旬：最高気温は19.2 で平年より1.1 高かったが最低気温が10.8 で平年並であったため、平均気温は15.0 で平年並であった。降水量は0mmで平年より40mm少なかった。日照時間は36.8時間で平年より13.6時間多かった。

7月中旬：最低気温は13.9 で平年より1.4 高かったが最高気温が21.0 で平年並であったため、平均気温は17.5 で平年並であった。降水量は20mmで平年より38mm少なかった。日照時間は16.1時間で平年より10.6時間少なかった。

この1ヶ月間は総じて、平年に比べ気温は並に、降水量はやや少なく、日照時間は並に推移した。

気象表

項目	6 月 下 旬			7 月 上 旬			7 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	15.1	14.5	0.6	15.0	14.4	0.6	17.5	16.8	0.7	15.9	15.2	0.6
最高気温 ()	18.6	19.2	0.6	19.2	18.1	1.1	21.0	21.0	0.0	19.6	19.4	0.2
最低気温 ()	11.6	9.7	1.9	10.8	10.6	0.2	13.9	12.5	1.4	12.1	10.9	1.2
降水量 (mm)	61.0	27.0	34.0	0.0	40.0	40.0	20.0	58.0	38.0	81.0	125.0	44.0
降水日数 (日)	4	4.3	0.3	0	5.7	5.7	4	5.1	1.1	8	15.1	7.1
日照時間 (時間)	24.9	40.3	15.4	36.8	23.2	13.6	16.1	26.7	10.6	77.8	90.2	12.4

注1)平年値は前10カ年平均値

2)日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

当 場 作 況

1. とうもろこし

作況： 不良

事 由 低温傾向はやや解消されたものの、6月上旬以来の寡照状態が6月下旬まで続いた。7月上旬に一端日照時間を確保したが、7月中旬に再度、寡照傾向になったことから、生育は停滞し、7月20現在の草丈は、前4カ年の平均値に比べ28cm低く、出葉数は3.4枚少なかった。

したがって、目下の作況は不良と判断される。

品 種 名	草 丈 (cm)			出 葉 数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エ マ	48	-	-	7.6	-	-
(前4カ年との比較)	48	76	28	7.6	11.0	3.4

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。

3)「平年」は前7カ年のうち豊凶の平成11年および15年を除いた5ヶ年の平均値である。なお、算出にあたっては、過去の「品種比較試験」又は「系統適応性検定試験」の結果を含めている。

4)「エマ」について前7カ年分のデータが揃わない調査項目(草丈、出葉数)があるため、各表下段に平成14年~17年までの前4カ年のデータによる平年値と、それとの比較を掲載した。なお、各年の最終作況は、平成14、15年は不良、平成16、17年は良であった。

5) はマイナスを示す。

2. 牧草

(1)採草型(チモシー・アカクローバ混播、チモシー単播)

作況：1番草 やや不良

2番草 やや不良

事 由

1番草：6月上中旬の低温および6月をとおしての寡照傾向により、平年に比べ生育が遅れ、チモシーの出穂期で5日、アカクローバの開花期で3日、平年に比べて遅かった。1番草収穫時のチモシーの草丈は平年よりもやや高く、アカクローバの草丈は平年よりも14cm低かった。乾物収量は混播草地では平年比で96%、2年目のチモシー単播草地では平年比で98%であった。以上から、1番草の作況はやや不良と判断された。

2番草：1番草の刈り取り時期が平年よりも6日遅れ、生育日数が短くなったため、7月20日の草丈は、チモシーで1～5cm、アカクローバで6cm低かった。

目下の作況は、平年に比べ、やや不良と判断される。

草地	草種	1 番 草								
		出穂・開花期(月・日)			草 丈(cm)			刈取日(月・日)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	TY	6.29	6.23	6	116	106	10	6.30	6.24	6
	RC	7.5	7.2	3	69	82	13	6.30	6.24	6
3年目	TY	6.28	6.24	4	117	109	8	6.30	6.24	6
	RC	7.5	7.5	3	69	83	14	6.30	6.24	6
2年目	TY単播	6.29	6.24	5	116	107	9	6.30	6.25	5
3年目	TY単播	6.28	-	-	117	-	-	6.30	-	-

草 地	1 番 草								
	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			マメ科率(生草%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目TY・RC混播草地	3570	4459	889	629	640	11	26.8	59.5	32.7
3年目TY・RC混播草地	3060	3726	666	608	653	45	9.4	39.0	29.6
2年目 TY単播草地	3189	3555	366	667	679	11			
2年目 TY単播草地	3131	-	-	648	-	-			

		2 番草 7月20日草丈(cm)					
		2年目草地			3年目草地		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
混播	TY	31	36	5	32	37	5
草地	RC	20	26	6	19	25	6
単播草地	TY	32	33	1	31	-	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) TY：チモシー「ノック」、RC：アカクローバ「ホセキ」

3) 平年値：TYとRCの混播2年目草地は平成12年および17年を除く5か年平均。

TYとRCの混播3年目草地は平成11年および17年を除く5か年平均値。

TY単播の2年目草地は平成15～17年の3か年平均値。

4) TY単播の3年目草地の作況調査は、平成16年度より開始し、平年値の作成中のため、平年値および比較判定は欠測とする。

5) は減を示す。

(2)放牧型(オーチャードグラス単播)

作況：2番草 不良

作況：3番草 良

事 由

2番草：オーチャードグラスの草丈は平年と同程度であったが、6月上中旬の低温と6月をとおし
ての寡照傾向の影響を受け、乾物率は低く、乾物収量は少なかった。以上から、2番草
の作況は不良と判断された。

3番草：オーチャードグラスの草丈は、平年値より高く推移しており、目下の作況は平年に比べ、
良と判断される。

草 地 草種	2 番 草						3 番 草		
	刈取り月日			草 丈 (cm)			7月20日草丈 (cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目 OG単播	6.30	7.1	1	66	61	5	59	39	20
3年目 OG単播	6.30	-	-	64	-	-	54	-	-

草 地	2 番 草					
	生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目 OG単播	835	1108	273	134	237	103
3年目 OG単播	854	-	-	142	-	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) OG：オーチャードグラス「オカミドリ」

3) 平年値：OG単播の2年目草地は平成15～17年の3カ年平均値。

OG単播の3年目草地は平成16年度より開始し、平年値の作成中のため、平年値
および比較判定は欠測とする。

4) は減を示す。